



(天然ガス車)

決 議

この定例会では、市民、企業、行政などが一体となって、互いに連携してCO₂削減を図るため、次のとおり決議案が議員により提出され、全員賛成で決し、「CO₂排出削減都市」を宣言しました。

CO₂排出削減に関する決議

現在進行している様々な地球環境の悪化には、人類のみならず、共存しているあらゆる生物、そして、地球そのものの将来に大きな不安を与えるものとなっている。

その現象と要因は様々あるが、その中に我々の生活行動に起因するCO₂の排出による環境悪化がある。

桐生市は自然環境に恵まれた潤いのあるまちである。この自然環境の悪化を防ぎ、将来に引き継ぐことは現在を生きる私たちの大きな責務である。

本市議会は、市民、企業、行政などが一体となって互いに連携を深め、CO₂削減に取り組む必要があると考える。

よって、ここに「CO₂排出削減都市」を宣言する。

以上、決議する。

平成 20年 3月 17日

桐 生 市 議 会

議会の議員の報酬の特例に 関する条例の一部を 改正する条例案を可決

厳しい社会経済情勢のもと、市財政の再建に向けた決意をあらわすため、議員の報酬について、平成十七年度以降毎年報酬月額百分の五を減額してきました。平成二十年度も、同様の趣旨から報酬月額の百分の五減額することを、平成十九年十二月定例会において、全員賛成で可決しましたが、今回の定例会で、市の財政状況などをあらためて勘案したとき、更なる減額が必要と考え、平成二十年四月

一日から一年間の時限措置として減額する報酬月額に百分の五を上乗せし、十二月定例会可決分とあわせて議員の報酬月額の百分の十を減額しようとするものです。審議の結果、全員賛成で可決しました。

条例施行日

平成二十年四月一日

人事案件

教育委員会委員

前原 勝氏 (新任)

人権擁護委員

金子好雄氏 (再任)

請願の審査結果

この定例会では、請願5件の審査を行い、その結果1件は不採択、4件は閉会中の継続審査となり、提出者から請願1件取り下げがありました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件名
教育民生委員会	第8号	「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書」提出についての請願

◎閉会中の継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第10号	中国人強制連行・強制労働に対する救済施策を求める請願
	第11号	中国の平頂山事件被害者への謝罪を求める請願
産業経済委員会	第5号	日豪をはじめとするEPA路線を転換し、自給率の向上と食糧主義にもとづく農政を求める請願
教育民生委員会	第6号	全額国庫負担の「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願

◎取り下げとなった請願
請願第9号…新里中央小学校内の放課後児童クラブ施設の設置場所の見直しをもとめる請願

お知らせ

◆次回定例会の開催予定は
6月5日(木)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。平成20年第1回定例会の会議録は、6月上旬からご覧になれます。なお、会議録は桐生市ホームページでもご覧いただけます。

再生紙を使用しています。